

## 家庭学習の意義

- 1 学校で学習した内容をより確かになります。
- 2 家庭での学習習慣が身に付きます。
- 3 自ら学ぼうとする態度や学習に対する自信が付きます。
- 4 脳が活性化し、鍛えられます。
- 5 がまん強さ・根気・集中力が身に付きます。
- 6 家族が触れ合う機会となり、子供の心の安定につながり、心身も頭脳も健やかに育ちます。

## 6年生はこんな時期

- ・一人前に接してもらっているか、大切にされているかなど大人の評価が気になります。
- ・自分を客観的に見つめたり、友達と自分とを比べたりするようになります。
- ・考える力も大人並みに近づき、自我が目覚めます。
- ・心も体も急激に変化します。心と体のバランスが崩れ、不安定になることもあります。
- ・得意教科、苦手教科を意識し始めます。
- ・**大人のアドバイスにより、学習への意欲や興味、関心が大きく左右されます。**

◇見守って 伸ばす 6年生◇

がんばりを認め、  
ほめて励ます言葉  
掛けをしましょう。



## 学校の主な学習内容

- ・外国語を週2時間行います。
- ・どの教科も学習内容が多くなります。
- ・新出漢字は、6年生191字です。
- ・筋道を立てて考える論理的な内容の学習や、抽象的なものの見方が求められます。
- ・自分で課題を見付け、解決していくことの面白さを経験させ、「学び方」や「ものの考え方」を育てます。

## 学びの三がまえ

<心がまえる> テレビなどを消して、集中して学習する。  
(時間のめやす 70分)

<物がまえる> 整頓された場所で学習する。

<身がまえる> 良い姿勢で学習する。

<物がまえる> 前日に、次の日の準備をする。

- ① 予定帳を見て持ち物の準備をする。
- ② 鉛筆を削る。
- ③ 学校からの連絡やお便りを確実に手渡す。

## 保護者の皆様へ

東部小学校では、子供たちの学力向上に取り組んでいます。そのためには、家庭の協力が必要です。家庭と協力し合うことで、子供たちの力は何倍にも高められます。家庭学習の習慣化が、子供たちの「生きる力」を高めていくと考えられます。**家庭学習をやり遂げたか見届けたり、分からないことを教師に質問するようにアドバイスをしたりするなどの御協力をお願いします。**

生涯にわたる「**学び**」へとつながります。

## 家庭学習 こんな内容・方法で

- |    |    |   |
|----|----|---|
| 国語 | 音読 | ・自分の思いや考えが伝わるように、音読や朗読をしましょう。<br>・正しい書き順でとめ、はね、はらいに気を付けて丁寧に書きましょう。<br>・自分で確かめをし、間違いはその場ですぐに直す習慣を付けましょう。   |
|    | 漢字 |   |
|    | 読書 | ・「のぎわっ子必読図書」を完読しましょう。<br>・家族で本を読んだり、本について話したりしましょう。<br>☆木曜日を「のぎわっ子読書の日」と位置付け、読書の推進を図ります。                  |
| 算数 |    | ・計画的にドリル学習を進め、間違いは必ず直しましょう。<br>・よく間違える問題は、繰り返し練習しましょう。<br>・式や考えた跡をドリルやノートに残し、「どう考えたか。」ということを大切にして学習しましょう。 |

## 自主学習にもチャレンジ

- ・**国語、算数**、社会、理科などで学習した内容で、もっと知りたいことを資料を使って調べたり、間違えた問題をもう一度解き直したりしましょう。
- ・その日に学習したことを思い出し、自主学習ノートで復習してみましょう。
- ・進んで学ぶために、国語辞典や漢字辞典、図鑑をそばに置きましょう。